

施設名・所在地・管理者名等

施設名	路線名	所在地	起点側	緯度	
(フリガナ)				経度	
管理者名	点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者		点検責任者				
点検時に記録			措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
カルバート本体						
継手						
ウイング						
その他						

施設毎の健全性の診断(対策区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

建設年次	延長	幅員

※建設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

カルバート本体()【判定区分: 】	継手()【判定区分: 】
ウイング()【判定区分: 】	その他【判定区分: 】

別紙3 点検表記録様式 (2)大型カルバート

点検調書(その1) カルバートの諸元と総合検査結果

フリガナ 施設名				ブロック番号		橋梁番号		点検年月	今回	前回
所在地	自	位置情報 (世界測地系)	起点	緯度	路線	道路種別	路線指定	点検実施者		
	至		終点	緯度		路線名				

路線 情報	道路規格		種	級	設計速度	km/h	設計 条件 情報	道路 線形	縦断勾配	%		総点検結果			
	調査年		年	区間番号					横断勾配	%			災害履歴の有無		
	交通量		昼間12時間		台				曲線半径	半径	m		区間長	m	最新の補修履歴
	大型車混入率				%				供用開始日		年度				点検履歴 (特記事項は備考欄 に記載)
	荷重制限				t				適用基準						
	緊急輸送道路の指定								上部道路活荷重						
	優先確保ルート指定								上部道路との斜角		度				
	事前通行規制・迂回路								積雪荷重		kN/m ³		積雪深	m	
	融雪剤等散布区間								地震荷重(水平震度)						
	施設種別								基礎地盤N値(土質条件)						
延長/ブロック数		m			ブロック	基礎地盤改良状況									
構造 諸元 共通 情報	内空高				m	維持 管理 情報	内 面	地下水位		m		補修履歴 (特記事項は備考欄 に記載)			
	内空 道路	全幅員/有効幅員/車道幅員		m				その他荷重		kN/m ³					
		車道幅/車線数/歩道幅/地覆幅								形状					
		上り線側								浮石の状況					
	下り線側							目地部の異常							
	構造形式							付属物の異常							
	使用材料							鉄筋	防食工法/塗装系						
	土かぶり								塗装面積		m ²				
	基礎形式							コンクリート	セメント種類/W/C		%				
	照明(種類/灯数)				カ所				かぶり						
海岸からの距離						占有物件		名称: 管理者: 更新年次:		位置図					
現地写真 全景						現地写真 近景									
道路台帳番号		図面番号		区間順序番号		事業種別									
設計者						施工者									
マイクロフィルム番号															

健全度の判定 (総合評価)		所見	
------------------	--	----	--

点検調書(その2) 部材番号図					緯度		経度		
ふりがな	ブロック番号		施設番号		点検年月	今回	前回		
名称	路線	道路種別	路線指定						
所在地		路線名	点検実施者						
部 材 番 号 図									

点検調書(その3) 現地状況写真						緯度		経度			
ふりがな		ブロック番号		施設番号		点検年月		今回		前回	
名称		路線	道路種別		路線指定						
所在地			路線名		点検実施者						
現 況 状 況 写 真	写真番号				メモ	写真番号				メモ	
	写真説明					写真説明					
	写真番号				メモ	写真番号				メモ	
	写真説明					写真説明					

点検調査(その4) ブロック別点検結果		ブロック番号																緯度	経度												
ふりがな			ブロック番号	施設番号			点検年月		今回								前回														
名称			路線	道路種別		路線指定																									
所在地			路線名			点検実施者																									
構造形式			基礎形式																												
変状の種類 対象部材 (*主要部材)	鋼部材の変状					コンクリートの変状			その他の変状			共通の変状							対策区分の判定	損傷パターン分類	健全度の判定	備考									
	① 腐食	② 亀裂	③ ゆるみ・脱落	④ 破断	⑤ 防食機能の劣化	⑥ ひびわれ	⑦ 剥離・鉄筋露出	⑧ 漏水・遊離石灰	⑨ うき	⑩ 路面の凹凸(舗装の異常)	⑪ 支承部の機能障害	⑫ その他	⑬ 補修・補強材の損傷	⑭ 定着部の変状	⑮ 変色・劣化	⑯ 漏水・滯水	⑰ 異常な音・振動	⑱ 変形・欠損					⑲ 土砂詰り	⑳ 沈下・移動・傾斜	㉑ 洗掘						
本 体 工	頂版	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	側壁	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	底版	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ストラット	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
継 手	連結部									-	-																				
	遊間部									-	-																				
	縦方向連結部									-	-																				
そ の 他	ウイング		-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
	照明施設									-	-																				
	標識施設									-	-																				
	その他									-	-																				
路 上 (内 部)	高欄・防護柵									-	-																				
	地覆		-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
	舗装		-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
	排水施設									-	-																				
路 上 (上 部)	高欄・防護柵									-	-																				
	地覆・縁石		-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
	舗装		-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
備考																															

※ 対象部材や対象損傷が無い場合は「-」を入力。

入力を行う場合、損傷程度の判定は半角英字「a~e」、対策区分は半角英字「A・B・C1・C2・E1・E2・S1・S2・M」のいずれかを入力。

損傷パターン分類は、橋梁定期点検要領を参考に対策区分E1、E2の部材に対しE-①・⑥・⑦・⑨・⑩・⑪、対策区分C1・C2の部材に対しC-①・②・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・その他のいずれかを入力(対策区分S1については可能なもののみ入力)

健全度の判定は「Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」のいずれかを入力。

点検調書(その5) 変状図		ブロック番号			緯度		経度	
ふりがな	ブロック番号			施設番号		点検年月	今回	前回
名称	路線	道路種別	路線指定					
所在地		路線名	点検実施者					
変 状 図								

点検調書(その6) 変状写真		ブロック番号				緯度		経度			
ふりがな		ブロック番号		施設番号		点検年月		今回		前回	
名称		路線		道路種別		路線指定					
所在地				路線名		点検実施者					
変 状 写 真	写真番号	ブロック番号		メモ		写真番号	ブロック番号		メモ		
	部材名					部材名					
	変状の種類	変状程度				変状の種類	変状程度				
	写真番号	ブロック番号		メモ		写真番号	ブロック番号		メモ		
	部材名					部材名					
変状の種類	変状程度		損傷の種類			変状程度					